

2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年10月31日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL <https://www.exedy.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 徹也
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	138,206	12.0	3,573	△58.8	6,097	△32.5	4,255	△35.3	3,867	△34.8	13,573	113.7
2022年3月期第2四半期	123,353	30.6	8,662	568.3	9,034	975.6	6,575	-	5,927	-	6,351	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	82.39	-
2022年3月期第2四半期	126.34	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	342,459	246,052	231,722	67.7
2022年3月期	332,785	236,023	221,756	66.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	40.00	-	50.00	90.00
2023年3月期	-	45.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	14.9	9,000	△50.9	11,000	△43.5	7,500	△39.9	159.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	48,593,736株	2022年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,641,526株	2022年3月期	1,665,564株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	46,938,476株	2022年3月期2Q	46,914,157株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2023年3月期2Q91,800株、2022年3月期100,000株）を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2023年3月期2Q96,486株、2022年3月期2Q16,800株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、第1四半期連結会計期間における中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産により受注は減少したものの、円安が進行したことに伴う為替換算影響などにより、売上収益は増加しました。利益面におきましては、受注の減少及び世界的な原材料価格の高騰やサプライチェーンの混乱などの影響を受け、営業利益は減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益 1,382億円（前年同期比 12.0%増）、営業利益 36億円（前年同期比 58.8%減）、税引前四半期利益 61億円（前年同期比 32.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 39億円（前年同期比 34.8%減）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 348億円（前年同期比 12.4%増）となりました。セグメント利益は、原材料価格の高騰はあるものの、売価への転嫁を進めたことにより、39億円（前年同期比 4.4%増）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 880億円（前年同期比 10.8%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産による受注の減少及び原材料価格の高騰などにより、セグメント損失は、1億円（前年同期は44億円の利益）となりました。

〔その他〕

売上収益は 155億円（前年同期比 18.7%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加はあるものの原材料価格の高騰などにより 9億円（前年同期比 9.1%減）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 576億円（前年同期比 0.3%増）となりました。営業利益は、中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産による受注の減少及び原材料価格の高騰などにより、17億円（前年同期比 66.4%減）となりました。

〔米州〕

売上収益は 250億円（前年同期比 23.6%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、原材料価格の高騰などにより営業損失は 13億円（前年同期は 2億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 514億円（前年同期比 22.4%増）となりました。営業利益は、円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産による受注の減少及び原材料価格の高騰などにより 32億円（前年同期比 16.2%減）となりました。

〔その他〕

売上収益は 43億円（前年同期比 14.1%増）となりました。営業利益は、円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、原材料価格の高騰などにより 3億円（前年同期比 23.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,425億円（前連結会計年度末は 3,328億円）となり、前期末比 97億円（2.9%）増加しました。主な内容は、現金及び現金同等物の増加 30億円、営業債権及びその他の債権の増加 15億円、棚卸資産の増加 40億円であります。

負債合計は 964億円（前連結会計年度末は 968億円）となり、前期末比 4億円（0.4%）減少しました。主な内容は、未払法人所得税の減少 26億円、借入金の返済に伴う社債及び借入金の減少 4億円、営業債務及びその他の債務の増加 21億円であります。

資本合計につきましては 2,461億円（前連結会計年度は 2,360億円）となり、前期末比 100億円（4.2%）増加しました。内訳としては、為替が円安に推移し在外営業活動体の換算差額が増加したことなどによるその他の資本の構成要素の増加 81億円、利益剰余金の増加 19億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 39億円、剰余金の処分（配当金）による減少 23億円、投資有価証券の売却に伴うその他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 3億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、2022年7月28日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日公表しております「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本予想は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大などに伴う、大規模な事業活動の停止や急激な為替変動が無いとの前提に基づいて作成しており、これらが見込まれる場合は今回の予想が修正される可能性があります。また、為替レートにつきましては、1米ドル140円を想定しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	55,407	58,416
営業債権及びその他の債権	53,824	55,276
その他の金融資産	1,974	2,180
棚卸資産	41,726	45,770
その他の流動資産	2,262	2,985
流動資産合計	155,192	164,627
非流動資産		
有形固定資産	162,964	163,244
のれん及び無形資産	2,802	2,670
持分法で会計処理されている投資	195	236
資本性金融商品に対する投資	3,305	2,772
その他の金融資産	45	40
繰延税金資産	6,022	6,558
退職給付に係る資産	1,233	1,238
その他の非流動資産	1,027	1,072
非流動資産合計	177,593	177,832
資産合計	332,785	342,459

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	10,381	11,221
営業債務及びその他の債務	36,093	38,232
その他の金融負債	594	559
未払法人所得税	4,005	1,407
短期従業員給付	1,954	2,016
引当金	2,240	2,280
その他の流動負債	3,636	3,738
流動負債合計	58,903	59,453
非流動負債		
社債及び借入金	27,533	26,321
その他の金融負債	879	979
退職給付に係る負債	6,724	6,798
繰延税金負債	1,245	1,116
その他の非流動負債	1,479	1,740
非流動負債合計	37,859	36,954
負債合計	96,762	96,407
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,555	7,528
自己株式	△3,768	△3,713
その他の資本の構成要素	7,524	15,613
利益剰余金	202,160	204,011
親会社の所有者に帰属する持分合計	221,756	231,722
非支配持分	14,267	14,330
資本合計	236,023	246,052
負債及び資本合計	332,785	342,459

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	123,353	138,206
売上原価	100,096	118,147
売上総利益	23,257	20,059
販売費及び一般管理費	14,841	16,372
その他の収益	576	545
その他の費用	329	659
営業利益	8,662	3,573
金融収益	829	2,958
金融費用	469	477
持分法による投資利益	12	43
税引前四半期利益	9,034	6,097
法人所得税費用	2,459	1,842
四半期利益	6,575	4,255
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,927	3,867
非支配持分	649	388
四半期利益	6,575	4,255
1株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後(円)	126.34	82.39

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	6,575	4,255
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融資産	114	△70
純損益に振り替えられることのない項目合計	114	△70
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△338	9,382
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	0	6
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△338	9,388
その他の包括利益合計	△224	9,318
四半期包括利益	6,351	13,573
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,117	12,285
非支配持分	234	1,288
四半期包括利益	6,351	13,573

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		その他の資本の構成要素			合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2021年4月1日時点の残高	8,284	7,571	△3,822	△1,271	287	△984
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	76	114	190
四半期包括利益合計	-	-	-	76	114	190
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	△15	53	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△14	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△29	52	-	-	-
当期増減額	-	△29	52	76	114	190
2021年9月30日時点の残高	8,284	7,542	△3,770	△1,195	401	△794

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円		
2021年4月1日時点の残高	192,878	203,927	12,803	216,730
四半期利益	5,927	5,927	649	6,575
その他の包括利益	-	190	△414	△224
四半期包括利益合計	5,927	6,117	234	6,351
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	38	-	38
剰余金の配当	△1,407	△1,407	△699	△2,106
株式に基づく報酬取引	-	△14	-	△14
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△1,407	△1,384	△699	△2,083
当期増減額	4,520	4,733	△464	4,269
2021年9月30日時点の残高	197,398	208,660	12,339	220,999

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
2022年4月1日時点の残高	8,284	7,555	△3,768	7,274	250	7,524
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	8,488	△70	8,418
四半期包括利益合計	-	-	-	8,488	△70	8,418
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	△13	55	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△14	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	△329	△329
所有者との取引額合計	-	△27	54	-	△329	△329
当期増減額	-	△27	54	8,488	△399	8,089
2022年9月30日時点の残高	8,284	7,528	△3,713	15,761	△149	15,613

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円		
2022年4月1日時点の残高	202,160	221,756	14,267	236,023
四半期利益	3,867	3,867	388	4,255
その他の包括利益	-	8,418	900	9,318
四半期包括利益合計	3,867	12,285	1,288	13,573
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	41	-	41
剰余金の配当	△2,346	△2,346	△1,225	△3,571
株式に基づく報酬取引	-	△14	-	△14
利益剰余金への振替	329	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,017	△2,319	△1,225	△3,544
当期増減額	1,850	9,966	63	10,029
2022年9月30日時点の残高	204,011	231,722	14,330	246,052

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	9,034	6,097
減価償却費及び償却費	9,707	9,985
受取利息及び配当金	△145	△135
支払利息	375	379
持分法による投資損益 (△は益)	△12	△43
為替差損益 (△は益)	△14	△1
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,207	△826
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	3,579	1,225
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△520	△19
その他	2,043	△331
小計	18,840	16,332
利息及び配当金の受取額	164	160
利息の支払額	△385	△380
法人所得税の支払額	△1,805	△4,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,813	11,189
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200	△1,196
定期預金の払戻による収入	347	1,295
有形固定資産の取得による支出	△7,330	△4,405
有形固定資産の売却による収入	46	29
無形資産の取得による支出	△438	△258
投資有価証券の売却による収入	5	944
その他	△69	△522
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,638	△4,114
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,091	6,467
短期借入金の返済による支出	△13,377	△3,074
長期借入れによる収入	10,339	425
長期借入金の返済による支出	△13,577	△5,321
配当金の支払額	△1,407	△2,350
その他	△895	△1,485
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,826	△5,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△416	1,272
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,932	3,009
現金及び現金同等物の期首残高	51,567	55,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,500	58,416

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」の2つを報告セグメントとしております。

（2）セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	30,925	79,408	110,333	13,020	-	123,353
セグメント間の内部売上収益(注2)	141	1,133	1,274	3,351	△4,625	-
計	31,066	80,541	111,607	16,371	△4,625	123,353
セグメント利益(注3)	3,752	4,385	8,137	1,019	△494	8,662
金融収益						829
金融費用						469
持分法による投資利益						12
税引前四半期利益						9,034

（注1）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

（注2）セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

（注3）報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

（注4）調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	34,774	87,978	122,752	15,454	-	138,206
セグメント間の内部売上収益(注2)	156	313	469	2,676	△3,145	-
計	34,930	88,291	123,221	18,129	△3,145	138,206
セグメント利益(△損失)(注3)	3,916	△63	3,853	926	△1,207	3,573
金融収益						2,958
金融費用						477
持分法による投資利益						43
税引前四半期利益						6,097

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益(△損失)は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。